

木材代表取締役の松代繁吉氏が、今注目されているセルロースナノファイバー（CNF）について話されています。強度が長く続き、原料が木材チップで環境負荷が小さいため、次世代素材と言われています。

年度の社会奉仕活動として取り組んだ橋の照明灯寄贈事業で、資金をネットで募るクラウドファンディングを活用しました。公開日数40日、目標額を40万円に設定。最終日に達成したそです。

会員と和歌山工業高等専門学校のボランティアサークル、地元のボランティアグループとともに放置竹林の伐採と竹チップ作りを実施しました。今年度で8回目になります。今年度は、同様の合同イベントを実施する予定です。

財団はアメリカ全土の慈善団体を評価するチャリティ・ナビゲーターから最高点(100点)をもらつたそうです。ロータリー財団が「一番信頼できる寄付の管理人」と言われる理由を解説しています。

A group of young people in school uniforms are singing and waving flags. In the background, there are two large flags: the Japanese flag on the left and the Republic of China (Taiwan) flag on the right. The text "RID3470・3460 地區扶輪少年團感恩" is displayed at the top of the image.

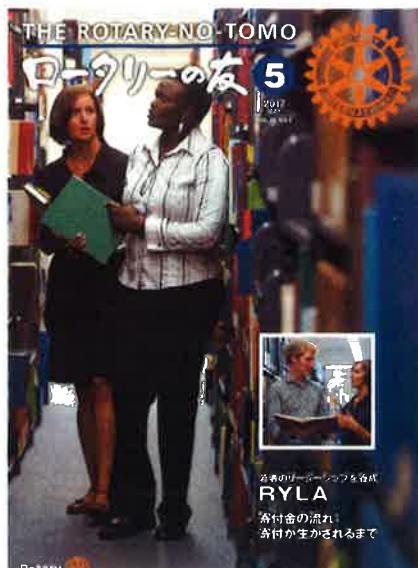
台湾インターラクターとの交流

★夢のセルロース

★ツルハシノヤン

★竹チップ作り

★寄付金の透明性



日一タリーの友 5月号の表紙

著しい指導者を育成

**全国5地区の活動
の紹介です。**

(横組7P)

関係者にインタビュー

インター アクト クラブは、ほとんどが高校生のクラブ活動の一つとして活動しています。

アクター特集②では、インター・アクター・や顧問教師によるインタビューストーリー、活動を通じた感想や思い、夢について語っています。

など、ローティリーのプログラムや行事に参加経験のある10～30代までの若者に集中になっていることや夢などを語つてもらいます。

感想募集は「声」のタイ
トルで、読者、投稿者の「
ミニケーション」のページ
になっています。このコラ
ニーは7月号からの募集に
なるため、10月号からの掲
載になるそうです。

友のお供新聞

水戸 RC
雑誌委員会

大分県、第2830地区
(青森県)、第2750地
区(東京都)第2710地
区(広島県・山口県)の5
地区。

管理の面からリーダーとしての心構えを学んだり、第2830地区では、グローバルな視点が必要と、国際理解を中心とした内容にし

LAからロータリアンが受講生と一緒に全てのログラムに参加して寝食を共にする「ロータリーパパ・ママ」制度を導入しています。第270地区では、能本地震の経験をもとに危機

特集の最後に、東京・国際オリンピック記念青少年センターで開催された第9回全国RYLA研究会のリポートがあり、キーワードは多様性を取り入れることと提言しています。

が紹介されて
います。各「
ロータリー」では、
投稿を大募集
中です。

[ロータリーの友を読もう](#)

5月号の横組み41ページに、新年度からスタートする「ロータリーの友」の3つのコナールが紹介されています。各コナールでは、投稿を大募集中です。

情報募集では、「New Generation」のタイトルで、インタークタークター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、RYLAなど、ロータリーのブログラムや行事に参加経験のある10～30代までの若者に夢中になっていることや夢などを語つてもらいます。

投稿募集では、「私の一冊」のテーマで、人生を変えた一冊や思い入れの深い一冊、最近読んだ本の感想などを募ります。

感想募集は「声」のタイトルで、読者、投稿者のミニケーションのページになっています。このコナールは7月号からの募集になるため、10月号からの掲載になるそうです。